

留学ジャーナル グループツアー参加にあたっての注意事項 ニュージーランド・オークランド郊外の現地校で授業体験

このたびは留学ジャーナルのグループツアーをご検討いただき、誠にありがとうございます。お申込みにあたり、以下の注意事項をご一読ください。内容をご理解いただき、ご同意の上でお申込みくださいますようお願いいたします。

1.ホームステイについて

- (1) 本ツアーはホームステイ滞在となります。ホストファミリーの家族構成や生活環境はさまざまで、シングルペアレントの家庭、リタイア後のご夫婦、未婚のカップル、女性が一人で暮らしている家庭などがあります。家族構成に関する特別なご希望はお受けできませんので、予めご了承ください。
- (2) ニュージーランドは多民族国家のため、アジアや中南米、中東など、さまざまなルーツを持つ家庭に滞在することがあります。ホストファミリーは必ずしも西洋系の家庭とは限りません。英語を母国語としない家庭や、英語以外の言語を話すこともあります。ホストペアレンツのどちらかが日本人の場合もあります。
- (3) ほとんどの家庭がペットを飼っているため、ペットのいない家庭のご希望はお受けできません。動物アレルギーのある方は、必ず事前にお申し出ください。
- (4) 食品の原材料となる小麦や卵、牛乳などにアレルギー制限や食べられないものがある場合や、ナッツアレルギーなどでアナフィラキシーショックを起こす場合は、ホームステイの手配ができないため本ツアーにはご参加いただけません。りんごやキウイフルーツなど食材に対してアレルギー制限などがある場合で、避けて食べるなどご自身で管理ができるようであれば、ホームステイの手配は可能です。食べ物に関するアレルギー制限や、食べられないものが複数ある場合は、お早めにご相談ください。
- (5) 原則として、1家庭につき本ツアー参加者1～2名で滞在し、部屋は個室もしくは相部屋です。なお、参加人数やホームステイ手配状況により、1家庭につき3名での滞在となる場合もあります。
- (6) ホームステイ先には、他の国からの留学生や本ツアー以外の日本人留学生が滞在している場合があります。なお、同居する留学生は同性とは限りません。
- (7) ホームステイ先には、年齢にかかわらず異性の子どもがいる場合があります。
- (8) ホームステイ先は通常、出発の1週間ほど前に決定しますが、出発直前（出発の1～3日前）になる場合もあります。また、ホストファミリーの家庭事情など、やむを得ない事情により、出発直前にホームステイ先が変更となる可能性もあります。
- (9) 通学（往復）はホストファミリーによる送迎または徒歩、スクールバスとなります。ホストファミリーが送迎できない場合は、代わりの人が行くこともあり、複数の生徒が乗り合わせて通学する場合があります。徒歩通学の場合、ホームステイ先から学校まで20～30分程かかることもあります。また、ホストファミリーがスクールバスのバス停まで送迎し、そこからスクールバスで通学することもあります。

- (10) 安全上の理由から、未成年者のみでの外出には制限があります。学校終了後から夕食までの時間は、通学方法によっては学校周辺の散策が認められる場合があります。ただし、帰宅時の途中下車は認められません。帰宅後は未成年者のみで外出することはできません。外出する際は、原則としてホストファミリーの同伴が必要です。なお、安全上の理由や現地の事情により、外出に関するルールが変更となる場合があります。
- (11) ホストファミリーとの過ごし方や外出の有無、頻度は、各家庭のライフスタイルや都合により異なります。
- (12) 自由行動時にホストファミリーと出かける際に発生する費用（入場料、交通費等）は、原則お客様負担となります。

2. 学校・アクティビティについて

- (1) 感染症の状況や天候の変化、各施設の入館制限などにより、現地スタッフの判断で行程の順序が入れ替わったり、内容や条件が変更となったりする場合があります。また、現地校の事情により、スケジュールが変更となる場合があります。これらの変更については、旅程保証における変更補償金の支払対象とはなりません。
- (2) スクールバディの学年は日本の学年と異なる場合があります、年齢差が年上または年下で 2〜3 歳差になることもあります。その場合でも、参加する授業はバディが所属する学年の授業となります。
- (3) スクールバディは異性場合があります。
- (4) スクールバディが学校を欠席した際などには、バディがいないクラスを受講することがあります。また、他のバディに途中で変更となることもあります。
- (5) 現地校授業には、Waiuku College に通う留学生対象の英語クラス（ESOL）も含まれています。
- (6) 現地校では、全員、制服（夏服）着用となります。日本で在籍中の学校に制服がない場合は、制服に代わる黒や紺などの服装をご用意ください。
- (7) 通学用の靴の指定はありませんが、派手な色は避けるようにしてください。
- (8) 体育の授業用に運動着（ジャージ等）と運動靴をご用意ください。
- (9) Waiuku College は携帯電話禁止の学校です。始業のベルが鳴ってから終業のベルが鳴るまでの間（休み時間含む）、使用禁止です。携帯電話を使用しているのが見つかったら放課後まで没収となります。現地校にいる間は携帯電話の取り扱いにご注意ください。
- (10) アクティビティは原則、本ツアー参加者のみとなります。
- (11) 海外では現金が使えないお店が増えています。そのため、現金だけでなく、海外で利用できるプリペイドカードなどのカード類もあわせてご準備ください。カード類は、比較的多くの店舗で利用できる Visa または Mastercard を推奨します。

3. 出発当日・帰国当日について

- (1) 出発時・帰国時ともに、集合・解散は羽田空港となります。ご自宅から羽田空港までの国内移動は、お客様ご自身での手配となります。
- (2) 出発時および帰国時の国際線が欠航または遅延した場合でも、弊社では責任を負いかねます。国内移動手段（特に国内線をご利用の場合）は、十分に余裕をもったスケジュールで手配してください。

(3) 本ツアーは団体行動となるため、集合時間は厳守となります。

4.航空券について

- (1) 各航空会社の規定により、体調不良や発熱、息苦しさなどの症状がある場合は、搭乗の自粛を求められる可能性があります。また、それに伴い発生する費用（変更手数料や航空券の再購入費用など）については、お客様負担となります。
- (2) 本人都合や世界情勢、感染症等の理由により途中帰国となる場合、帰国にかかる費用はすべてお客様負担となります。その際、留学ジャーナルで手配した帰国便を利用できない場合があり、新たに航空券の手配が必要となることがあります。

5.診断書について

- (1) アレルギーがある場合は、診断書（英文）の提出をお願いすることがあります。
- (2) 現在または過去において、ケガや病気で医師の治療や投薬を受けている場合は、診断書（英文）の提出をお願いすることがあります。

6.途中参加と途中離脱について

グループツアーへの途中参加は認められていません。また、特別な理由がない限り、途中離脱も認められていません。

7.ツアーの旅程外行動について

安全面や管理上の観点から、本ツアー参加中は、現地での知人や友人、親族の方との面会はお控えください。

8.ツアー参加中の振舞いや行動について

グループツアーは団体行動となるため、必ず添乗員/引率者および現地スタッフの指示に従い、他の参加者の迷惑となるような行動や振る舞いは慎んでください。健康状態や生活態度により、グループツアーへの参加継続が困難と判断された場合は、ツアー終了前であっても、保護者様の責任および費用負担により帰国していただく場合があります。

9.パスポートについて

- (1) ニュージーランド入国の規定により、パスポートはツアー期間+3ヵ月以上有効なものをご用意ください。
- (2) 現在有効なパスポートをお持ちでない場合は、出発日の2か月半前までには取得できるようご準備をお願いします。間に合わない場合はお早めにご相談ください。

10.電子渡航認証／観光ビザについて

ニュージーランドへの渡航には、NZeTA（電子渡航認証）が必要となります。2026 年 10 月現在、留学ジャーナルに NZeTA 申請登録を依頼していただく場合は、NZeTA 登録代行手数料 5,500 円（税込）と NZeTA 申請料実費 NZ\$23＋環境保護・観光税\$100（非課税／12,200 円：為替レートにより変動あり）を申し受けます。ただし、参加者の国籍により観光ビザが必要となります。

11.海外旅行傷害保険について

海外旅行保険は、留学ジャーナルが紹介する「AIG 損保の海外留学保険」への加入を推奨します。

ニュージーランドに留学をする場合は、ニュージーランドの規定上、「治療費用」が無制限に補償されるプランへの加入が義務付けられています。保険をご自身で手配する場合には、担当者にお知らせいただくと共に、「治療費用」が無制限に補償されるプランである事を必ずご確認ください。また、付保証明書（英文）もご準備ください。

※留学ジャーナルが紹介する「AIG 損保の海外留学保険」にご加入される場合は、留学ジャーナルで付保証明書（英文）を準備いたします。

12.お客様の責任について

- （１）お客様の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくはお客様が当該旅行の約款の規定を守らないことにより当社らが損害を受けた場合、当社はお客様から損害の賠償を申し受けます。
- （２）お客様は、募集型企画旅行契約を締結するに際しては、当社から提供された情報を活用し、お客様の権利義務その他の募集型企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。
- （３）お客様は、旅行開始後において、契約書面に記載された旅行サービスを円滑に受領するため、万が一契約書面と異なる旅行サービスが提供されたと認識したときは、旅行地において速やかにその旨を当社、当社の手配代行者又は当該旅行サービス提供者等に申し出なければなりません。なお、現地事案に関する件で帰国後の申出の場合は、対応できませんので必ずその場で当社、学校関係者、手配代行者、旅行サービス提供者又は添乗員若しくは引率者等に申し出てください。旅行地であっても、お申し出いただけない場合は、対応いたしかねます。
- （４）お客様が旅行参加中に、感染症に罹患し、または濃厚接触者となった場合など、現地の法令などに基づき隔離その他の措置が必要となった場合には、その指示に従って頂きます。またこれに要する費用は、お客様のご負担となります。

13.その他

Waiuku College の体育館には、高さ約 10m のボルダリングの壁があります。しかし、高さ 5m 以上のボルダリングは、AIG 損保が定める「危険な運動」に該当します。そのため、ボルダリングによる怪我の治療費などは保険の「対象外」となります。AIG 損保以外の保険でも同様に、補償の対象外となる可能性があります。Waiuku College のスタッフにも伝えていますが、ボルダリングは行わないようにしてください。

2026 年 10 月 13 日